

第71回東京ダービー（G1） 優勝 ナチュラルライズ号

（有）グラント牧場 生産

6月11日、大井競馬場で開催された「第71回東京ダービー」（ダート2000m）で（有）グラント牧場生産のナチュラルライズ号（牡3歳、父キズナ、母レディマドンナ）が京浜盃（G3）、羽田盃（G1）に続く重賞連覇を達成しました。

本レースでナチュラルライズ号は好スタートを切ったものの、頭を上げ、激しく首を振るなど、いわゆる引つ掛かった状態で最初の1コーナーに突入しましたが、レースも半ばを迎えるころには馬も落ち着きを取り戻し、4コーナーで再び抜け出すと、直線では独り旅を演じ、圧倒的な力を見せつけました。

次は3歳ダート三冠の最終レースである、10月開催のジャパンダートクラシックです。今年は昨年と比較しても気温の高い日が続いておりますので、まずは無事に夏を過ごしていただきたいです。

（勝ちタイム 2分3秒8）



Winning Horse ナチュラルライズ号

第29回さきたま杯（G1） 優勝 シヤマル号

岡田スタッド 生産

6月25日、浦和競馬場で開催された「第29回さきたま杯」（ダート1400m）で岡田スタッド生産のシヤマル号（牡7歳、父スマートファルコン、母ネイティヴコード）が優勝し、黒船賞（G3）、かしわ記念（G1）に続く重賞3連勝、通算重賞勝利数を「9」に伸ばしました。

本レースはスタートから先頭に立ったシヤマル号は、そのままレースの主導権を握ると、4コーナーから後続を突き放し直線でも差を広げ、5馬身差でゴールしました。

シヤマル号は、さきたま杯については22年、24年に続き、4回目の出場で、22年が3着、23年が競走中止、昨年在3着という結果でしたが、今回で7歳、4度目の正直でレコードでの圧勝でした。

（勝ちタイム 1分23秒2）



Winning Horse シヤマル号